

平高新聞

第12号

発行：長崎県立平戸高等学校教務部

平成25年3月22日

校長室から

平高水軍太鼓、いよいよデビュー

本校では2年次の授業に「郷土芸能」という選択科目を設定し、平戸に伝わる「松浦党平戸水軍太鼓」に取り組んでいます。今年度は7名の選択者が学習の成果を秋の「慈眼祭」で披露しました。

先日、その7名に外部から演奏のオファーがありました。出演するのは、「木ヶ津千灯籠春まつり」の2日目、4月7日（日）です。担当の板村教諭が生徒たちに伝えると、「やっと来ましたか」といった表情で、久々に始めた練習にも気合が入っていたそうです。

きっかけとなったのは、2月17日に開かれた「平戸市公民館大会」でした。津吉の神保さんから依頼され、地域の皆さんに混じって私も発表させていただきました。「できることから始めよう 地域づくり 人づくり」の大会テーマのもと、平高がこの1年間、地域とどのように関わってきたかについて発表しました。発表後は、発表者の1人だった館浦漁協の柳原さんからはメール、飯良老人会長の村田さんの訪問、津吉の岩元さんからの電話、と次々に反響があり、地域についてさらに多くのことを知ることができました。その中に、大会で講演をされた木ヶ津の村さんからの太鼓演奏の申し入れもあったのです。

木ヶ津のまつりは今年で11回目になるそうです。こんな形で、平高に地域活性化のお手伝いのできれば嬉しい限りです。



2年生就職ガイダンス



3月11日（月）、2年生を対象に就職ガイダンスが実施されました。挨拶、答え方、声の大きさ、扉の開け方などの指導を受けました。数ヶ月後には、就職試験の本番を迎えます。来年の春に全員が笑って平戸高校を巣立っていけるよう、一緒にがんばります。

人事異動

お世話になりました。

- | | | |
|-------|----|------------|
| 平野 光明 | 教頭 | （松浦高校へ） |
| 堀口 雅彦 | 教諭 | （島原翔南高校へ） |
| 森口 里香 | 教諭 | （諫早商業高校へ） |
| 日向 利恵 | 教諭 | （佐世保北中学校へ） |
| 毛利 明未 | 教諭 | （壱岐商業高校へ） |
| 吉本 大樹 | 教諭 | （上対馬高校へ） |

新しい学校でのご活躍とご健康をお祈りします。



第38回卒業証書授与式

3月1日(金)、第38回卒業証書授与式を挙りました。多くの来賓や保護者の方々に見守られ、緊張した面持ちの卒業生が入場。式場には在校生全員で歌う「西海讃歌」が響きました。

式場に設置された大型スクリーンに、校長から卒業証書を受け取る姿が映し出され、壇上に上がった卒業生一人一人の表情も見る事ができました。在校生代表、2年生の濱崎里菜さんが3年生との思い出を語ったあと、答辞では、富村駿暉くんが保護者、友人、先生への感謝の気持ちを述べました。式場内では目頭をおさえる姿が多く見られました。



在校生の別れを惜しむ拍手と吹奏楽部の演奏する「ハナミズキ」につつまれ、卒業生は体育館を後にしました。3年間の高校生活を悔いなくすごし、多くの立派な足跡を平戸高校に残してくれた卒業生。これからも、挫けることなく、しっかりと自分の道を歩んで行ってくれることでしょう。

1年間を振り返って

3年

3月1日に71名が平戸高校を巣立って行きました。毎日あんなに賑やかだった3年生のフロアが嘘のようにしんと静かになっているのを見ると、生徒達と過ごした3年が夢のように感じられます。全員の進路が決定し無事卒業式を迎えられたのも、保護者や地域の方々をはじめ、多くの方の支えがあったからに他なりません。3年間本当にありがとうございました。

2年

2学年は「凡事徹底～当たり前」を学年目標として、この1年間取り組んできました。来年度は、平成26年3月1日(土)を全員笑顔で迎えられるようスクラムを組んで、喜び、悲しみ、苦しみを分かち合いながら、一生懸命学校生活を過ごしていきたいと思ひます。ご協力のほど、よろしくお願ひいたします。

1年

この1年間で、高校生としての自覚が見られるようになりました。卒業式で「西海讃歌」を立派に合唱できたのが、その証です。次は学校を担う中堅学年としての自覚を促し、将来を見据えることができるよう、支えていきたいと思ひています。



4月の主な行事予定

8日(月) 始業式
第39回入学式
対面式
9日(火) 基礎力診断テスト
部紹介
10日(水) 容儀指導・部活編成
進路希望調査

12日(金) 専門委員会
公務員模試
19日(火) 歓迎遠足
23日(火) 尿検査
24日(水) 尿検査・公務員模試
25日(木) 貧血検査・耳鼻科検診
胸部X線・心電図
26日(金) 交通安全講話・拓こう!①

2月の出席率 99.5%

